

R4 学校教育自己診断アンケート（教職員）

	総合計				合計	分析	
	A	B	C	D		肯定的	肯定率
1 学校の教育活動について、教職員で日常的に話し合っている。	5	9	2	0	16	14	87.5%
2 この学校の教育活動には、他の学校にない特色がある。	0	7	9	0	16	7	43.8%
3 教育活動全般にわたる評価を行い、次年度の計画に生かしている。	2	9	5	0	16	11	68.8%
4 教職員は、生徒の意見をよく聞いている。	2	12	2	0	16	14	87.5%
5 各教科において、教材の精選・工夫を行っている。	4	12	0	0	16	16	100.0%
6 この学校では、少人数指導を取り入れるなど、指導方法の工夫・改善に努めている。	1	13	2	0	16	14	87.5%
7 この学校では、創意工夫を生かした総合的な学習の時間を実施している。	3	12	1	0	16	15	93.8%
8 生徒の学習意欲に応じて、学習指導の方法や内容について、工夫している。	3	11	2	0	16	14	87.5%
9 この学校では、カウンセリングマインドを取り入れた生徒指導を行っている。	1	11	4	0	16	12	75.0%
10 教育相談体制が整備されており、生徒は学級担任以外の教職員とも相談することができる。	0	14	2	0	16	14	87.5%
11 いじめ（疑いを含む）が起こった際の体制が整っており、迅速に対応することができる。	2	10	4	0	16	12	75.0%
12 この学校では、生徒指導において、家庭との連携ができています。	2	14	0	0	16	16	100.0%
13 生徒一人ひとりが、興味・関心、適性に応じて進路選択ができるよう、きめ細かい指導を行っている。	2	12	2	0	16	14	87.5%
14 学校行事が、生徒にとって魅力あるものとなるよう、工夫・改善を行っている。	1	13	2	0	16	14	87.5%
15 学校として、部活動の活性化について工夫している。	0	7	6	2	15	7	46.7%
16 この学校は、情報リテラシーや情報モラルを高める教育に取り組んでいる。	0	12	3	0	15	12	80.0%
17 教育活動において、生徒に社会規範や市民道徳を守る意識が育まれる機会をつくるよう配慮している。	0	12	4	0	16	12	75.0%
18 教育活動において、生徒が命の大切さや社会のルールについて学ぶ機会をつくるよう配慮している。	1	13	2	0	16	14	87.5%
19 人権尊重に関する様々な課題や指導方法について、全教職員で話し合っている。	0	8	6	2	16	8	50.0%
20 体罰やセクシュアル・ハラスメントの防止をはじめ、人権尊重の姿勢にもとづいた生徒指導が行われている。	3	10	3	0	16	13	81.3%
21 教職員の適性・能力に応じた校内人事や校務分掌の分担がなされ、教職員が意欲的に取り組める環境にある。	0	4	9	3	16	4	25.0%
22 各分掌や各学年間の連携が円滑に行われ、有機的に機能している。	1	5	9	1	16	6	37.5%
23 日々の教育活動における問題意識や悩みについて、気軽に相談し合えるような職場の人間関係ができています。	2	7	7	0	16	9	56.3%
24 この学校では、清掃がいきとどいている。	0	12	3	1	16	12	75.0%
25 施設・設備の拡充は、長期的見通しに立って計画されている。	0	3	11	2	16	3	18.8%
26 施設・設備について、日常的に点検や管理が行われている。	0	7	8	1	16	7	43.8%
27 この学校では、図書館が生徒に活用されている。	0	9	5	1	15	9	60.0%
28 コンピュータ等のICT機器が、授業などで活用されている。	1	13	1	0	15	14	93.3%
29 教育活動に必要な情報について、生徒・保護者や地域への周知に努めている。	1	11	4	0	16	12	75.0%
30 情報提供の手段として、学校のホームページが活用されている。	0	10	4	1	15	10	66.7%
31 教職員はPTA活動に参加している。	0	1	12	1	14	1	7.1%
32 近隣の学校などとの校種間連携の機会を設け、教育活動全般に生かしている。	0	10	5	0	15	10	66.7%

A よくあてはまる  
 B ややあてはまる  
 C あまりあてはまらない  
 D まったくあてはまらない